

第13回

全固体電池学術共同研究拠点

全固体電池研究セミナー



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

全固体電池内のイオン・ 電子計算科学の最前線

開催日 2025年

7月10日(木)

15:00~16:30

受付開始14:30~



講師 館山 佳尚 先生
(東京科学大学 化学生命科学研究所 教授)

全固体電池の普及にはまだ様々な課題が存在します。硫化物系、酸化物系、ハロゲン化物系それぞれで差異はあるものの、高イオン伝導度を持つ安定な固体電解質の合成、電極-固体電解質界面における抵抗成分・劣化の抑制、固体電解質内の粒界の制御などは共通の課題と言えるでしょう。我々はこれらの実験観測が容易ではない現象に対し、スーパーコンピュータによる高精度第一原理計算等を駆使し、材料・界面におけるイオン・電子の振舞いを可視化することで設計指針の提案を行ってきました。それは科研費新学術領域「蓄電固体界面科学」(+学術変革領域A「イオン渋滞学」)における界面イオニクスの共通概念構築にも繋がりました。本講演では、これらの我々の歩みを中心に計算研究の最前線をわかりやすくお伝えしたいと思います。

主催：大阪公立大学全固体電池研究所

共催：粉体工学会電池製造プロセスに関するワークショップ

申込締切 2025年7月9日(水)

参加申込フォーム

<https://forms.gle/u7sKKFZ9CtpMIICY6>



参加無料

Zoomによる
ハイブリッド開催

Zoom

ミーティング ID 944 4303 1525 パスコード 722458

お問い合わせ

大阪公立大学 全固体電池研究拠点
(学術共同研究拠点事務局)

Mail: gr-knky-assb@omu.ac.jp Tel:072-254-8327

会場 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
A12棟

最寄り駅：南海高野線「白鷺駅」徒歩約7分
南海高野線「中百舌鳥駅」徒歩約13分 他

